

御礼状

拝啓

暮秋の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格段のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、去る十一月十四日に開催致しました二〇二一誠流塾空手道選手権大会忍者の里杯に際しましては、皆様の格別なご支援ご厚情を賜り誠に有難うございました。

コロナ禍での開催で皆様にはご不便をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

また、行き届かない点多く大変失礼をおかけしたかと存じますが、

お蔭様をもちまして、無事終了させて頂くことができました。

これも偏に、ご理解、賜物と心より御礼申し上げます。

今後も、道場生が輝ける大会を目指し努力精進していく所存でございます。

今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもって御礼申し上げます。

令和三年十一月吉日

誠流塾代表 安達照夫



スタッフ一同